

2017 vol.51

UR

UR都市機構の情報誌 [ユーアールプレス]

P R E S S

特集 東京大変貌

新しい交通結節点と
にぎわいのまちをつくる



Special
Interview

なか
お腹の底から豊かになれる
人生の幸せを
キッチンから伝えます

料理愛好家

平野レミさん



01 暮らしのカケラ② 「ファミレスならぬ、家族食卓」 角田光代

03 Special Interview 未来を照らす⑩

平野レミ

さん 料理愛好家

お腹の底から豊かになれる 人生の幸せをキッチンから伝えます



07 特集 Megacity TOKYO

東京大変貌

新しい交通結節点とにぎわいのまちをつくる

09 品川 品川駅北周辺地区土地区画整理事業 新たな国際交流拠点の礎を築く大プロジェクト

13 渋谷 渋谷駅街区土地区画整理事業 世紀の大規模再開発を縁の下から支える

15 虎ノ門 虎ノ門一・二丁目地区、新虎通りエリアマネジメント にぎわいを生むまちに新しい駅をつくる

17 羽田 羽田空港跡地地区土地区画整理事業 空の玄関口に誕生する新しいまちの土台をつくる



19 URのまち あのまち・このまち・歩いてみよう! その⑩

千種駅周辺(愛知県名古屋)

21 復興の「今」を見に来て! ①

中学生の希望をかなえた公園が誕生 宮城県石巻市 復興のモデル地区「野蒜ヶ丘」が高台に完成 宮城県東松島市 いよいよ始まった復興の拠点づくり 福島県大熊町



27 届け!笑顔① AKB48「誰かのために」プロジェクト 東北復興支援

宮城県石巻市、岩手県山田町



29 ベランダで楽しむ 四季の寄せ植え② 黒田健太郎

四角いプランターにシックな秋の草花を植える

30 防災グッズの新常識② 高荷智也

避難時に持ち出す「非常持出袋」の中身

30 男子弁当のススメ! ⑥ 相田幸二

はらこ飯弁当

31 プレゼント付きクロスワードパズル

32 UR INFORMATION

季刊「UR PRESS」Vol.51 2017年10月31日発行

発行 独立行政法人都市再生機構 〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー Tel 045-650-0882 Fax 045-650-0889

制作 新潮社、編集室りっか デザイン 太田デザイン事務所 印刷 大日本印刷 ※本誌掲載の記事、写真、イラスト等の無断転載を禁じます。 ※本文中の肩書きは取材時のものです。

表紙の世界

町には、川のように流れる「風の道」というのが あるそうで、歩道橋に上ると その道を感じます。空も少し広く見えて、すっと目が開くような 気持ちになります。

イラストレーション 小林マキ



休
また、年齢層の幅広い家族連れで混んでいて、店内が知り合いのおうちみたいになっていた。ここでも私は、いいなあと羨むように思っていた。
日のファミリレストランで、そんなふう思ったこと はただの一度もないのは、それが私にはより日常に近い からだろうか。その地方独特ではない、どこでも食べられるメニューが、味気ないせいかもしれない。

かくた・みつよ
作家。1967年、神奈川県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。1990年「幸福な遊戯」で海燕新人文学賞を受賞しデビュー。「対岸の彼女」(文藝春秋)での直木賞をはじめ著書・受賞多数。最新刊は「源氏物語 上」(訳・河出書房新社)。



角田光代

暮らしのカケラ

ファミレスならぬ、家族食卓

山

形の鶴岡で仕事があり、一泊した。なんの観光もしないまま、翌日帰るというあわただしいスケジュールだったのだが、仕事相手の方が、帰る日、空港まで送りがてら「麦きり」の有名店に連れていってくれた。

麦きりという食べものを私は知らなかった。うどんより細い麺で、つゆにつけて食べる。庄内地方の名物らしい。連れていってもらったのは田んぼの真ん中にある、十時から開店している店だ。私たちが店に入ったのは十一時過ぎ。メニューには、麦きりと、麦きりと蕎麦のあいりのみ。

注

文した麺が運ばれてくるまでのあいだに、どんどんお客さんがくる。若いカップル、老夫妻、家族連れ、若者たち。あつという間にテーブル席も座敷席も埋まってしまった。開け放たれた窓の向こうに、来週には刈り取りがはじまるという田んぼがずーっと広がって、遠く山の稜線が見える。

十二時を過ぎると一時間待ちの列ができるという有名店と聞いていたので、観光客に人気なのだろうと思っていた。でも、満席の大半は地元の人たちのようだ。年齢層が非常に幅広く、おじいさんおばあさんから、赤ちゃんまでいる。日曜日、みんなで麦きりを食べにこういう言い合って、車に乗って出かけるんだろう。遠くまで続く黄緑の田んぼも、麦きりという料理も、車でしかこられない飲食店も、私にはぜんぶ非日常だが、ここにいる多くの人たちには日常の風景だ。家族連れが多いせいで、店そのものがどこかの家の広い居間みたいにくつろいだ空間になっている。なんだかいいなあ、すごくいいなあ、と私は憧れるように思う。

フ

ファミリレストランとかファーストフード店ではなくて、その土地独自のもので、家でも作れるけれど、今日は休みの日だしおいしい店にみんなで出かけよう、という雰囲気は私はずごく好きなのだと思う。昨年、高松空港からフェリー乗り場に向かうときも、三十分程度の空き時間を利用して、タクシーの運転手さんにお勧めのうどん屋に寄ってもらった。これも



photo・T.Tetsuya

シャンソン歌手で、家庭の主婦に軸足を置く料理愛好家。発想力あふれるアイデア料理と、太陽みたいなオーラを放って単調になりがちな日々の食卓に、あったかいエールを送り続けている平野レミさん。食でつながる子育てや家族愛、その元気の秘密を伺いました。

自身がプロデュースしたレミパンブラスを手に、キッチンスタジオで。

お腹の底から豊かになれる

人生の幸せをキッチンから伝えます

平野レミさん

料理愛好家

「好き」を応援する、父と夫の子育て

私が育ったのは、千葉にある緑豊かな日本家屋。庭の木に登り、野山を駆けまわって、自分を「オレ」なんて言う「やんちゃな野生児」でした。父はフランス文学者でしたが、アメリカ人で日本最良の祖父の血をしっかりと引き継ぎ、日本の伝統文化をこよなく愛する人でした。実家はとにかく人の出入りが多く、特に戦後のいつときは日本人と外国人の間に生まれた子どもたちが、多いときで10人も同居し、大混雑でした。父は自身も苦労したから、路頭

に迷っていた子どもたちを見遇ごせなかったようです。その支援はすべて私費でしたから、父は偉かったし、黙って尽くした母もすごかったと思います。ありがたかったのは、私がやりたいことを両親がとことん応援してくれたこと。歌が大好きだった私は、父が声楽の先生に習わせてくれたおかげで、シャンソン歌手になれたんです。「好きなことを見つけたら、徹底的にやれ」。これは、忘れられない父の言葉です。その子育ての考えが、私の夫とよく似ていたことも、縁ですね。結婚して2人の息子を育てるなか、子の成長の節目は親も考

えどき。たとえば長男が、大事なテスト前日に「お母さん、ギターが欲しいんだっ！」って目をキラキラさせて相談してきた。さすがの私も、「ええーっ、今？ それどころじゃないでしょ」と止めかけると、夫は「いやいや、ここは黙ってあいつの好きにさせよう」と言ったの。あのとき、ああしろ、こうしろと押しつけてたら、長男は音楽の世界へいけなかったかもしれせん。次男にしても、進学や留学もすべて自分で考えて選んだ道だから、今の人生になったのでしょう。結局、親はごはんをちゃんと作って食べさせて、あとは子どもが選んだことを信じて、見守

る。それで、いいんだなと思います。

「おいしい」は楽しく料理は形より心根

私が料理のお仕事をするようになったのは、主婦になってからのこと。もともと食に関心の深い両親の影響で、子どものときから料理は大好きでした。そう、野生児の頃からね(笑)。畑からもぎたてのトマトをかじり、土から掘りたてのお芋を焼いてほくほく食べる。自然の素材を五感で味わう喜び、それが私の食の原点なんです。

料理の腕を磨いてくれたのは、夫や子どもたち。自己流で作っては、毎日テールブルいっぱいに料理を並べていました。夫は新作の料理から食べて「これはコクがあつておいしいね」とか、必ず感想を述べてくれました。「マズい」の言葉は一度もなく、難があっても「少しばかり塩が足りないかな」とか。だから「じゃあ今度はもっとおいしくしよう」って私は腕まくりしちゃうわけで、夫にうまく乗せられちゃったみたい。だから世のお父

さんたち、おいしい料理を食べたいなら、褒め上手にならなきゃ損ですよ。

また、息子たちが小さい頃は、キッチンそばで学校の宿題をさせていました。トントンって包丁の音を聞かせ、鍋のグツグツ煮える匂いがかがせるの。お腹がへって「食べたい、食べたい」の大合唱に、「もうすぐよ」と待たせて食べさせる。すると「ごはんを待つ楽しさ」を覚えて、作る景色を知ると、おいしい世界が広がるでしょう。

「おいしい」は人それぞれ。その家庭の味の個性があって、子どもの心と体を育てるんだもの。だからね、小さい頃からレトルトの味だけで育てないでほしいな。みんな同じ味のものを食べてると、考えまで同じに育ちそうで怖いじゃない(笑)。



忙しい日は、焼くだけ、ゆでるだけで十分。サラダだって野菜を手でちぎっただけでも、野菜の味がしておいしい。そんなふうに発想をラクに変える「お腹の底から幸せになるレシピ」

を、みんなに教えてあげるのが私の喜びなんです。ついこの前も街で若い人が「レミさんのレシピ、超簡単でおいしかった!」と言ってくれて、うれしかったなあ。

会を訪れたとき、あちらでは讚美歌を隣の人と肩を組んで歌うんです。歌っているあいだに隣の人のぬくもりも伝わって、あれはいい時間だったなあ。そんなコミュニティの場が日常に

料理は形より「心根」が大事。いやいや作るとそんな味になっってしまう。「おいしくなれ」と想いを入れて作ったものを食べると、元気になるの。ホントよ、試してみてください。

子から孫へ味をつなぐ「食のDNA」

今は息子たちも家庭を持ち、3人の孫もできました。次男のお嫁さんのあーちゃん(食育インストラクターの和田明日香さ

会でも、好きなことで集える場があったら楽しそうね。

コミュニケーションを円滑にするには、自分から心を開くこと。その第一歩が「おしゃべり」。最近ほみーんな携帯ばかりだけど、自分の感じたことを言葉にして

しゃべらないと、そのうち口が退化しちゃいそうだし(笑)。普段から人と会ってしゃべると、元気になれるですよ。

心がけているのは、一日一日を一生懸命に生きること。私ね、「目標を持つ人生」にはまったく興味なくて。目標とか夢とか、そんなことに縛られて生きるよりも、「ああ、今日も一日いい日だった」と思えるほうがいいじゃない。なんにしても、食卓を囲む家族が笑っていたらそれだけで人生はすばらしく幸せよ!



右/2人の息子さんの一枚。上/料理愛好家として活躍し始めた頃。

ん)は、子育てに奮闘中。仕事を持つママの大変さはよくわかるから、いつだって応援しています。とにかく子どもが幼いうちは、がんばって家でごはんを作って、ベロを育ててあげることが大切。「ベロ」は「味覚」のことね。ベロの味覚を、しっかり育てておくと、離れて暮らしていても、ちゃんと家族はつながれるから。スキンシップも大事だけど、「ベロシップ」がすごく大事なんですよ。

すが、家庭の味もまた「食のDNA」として受け継がれるものだと気づいたんです。テレビ番組で紹介して有名になった「牛肉とトマトのぐちゃぐちゃ煮(通称「牛トマ」)」。ご存じの方もいるでしょうけど、番組で包丁を使わずに完熟トマトを手で潰したら、視聴者から苦情が殺到したのよ(笑)。



ひらの・れみ 料理愛好家、シャンソン歌手。東京で生まれ、千葉で育つ。主婦として料理を作り続けた経験を生かし、「料理愛好家」としてテレビ、雑誌などでメディア料理を発信中。

おもな著書に「平野レミのお勝手ごはん」「平野レミの新しい40字レシピ」など。父はフランス文学者の平野威馬雄、夫はイラストレーターの和田誠、長男はTRICERATOPSの和田唱、長男の妻は女優の上野樹里、文中でも紹介した牛トマは、次男の妻は食育インストラクターの和田明日香。NHK「きょうの料理」に初出演したときに披露した超簡単料理。完熟トマトを手で握り潰したところ。本日に視聴者からクレームが殺到したぞうだ。

「おしゃべり」で毎日を健やかに

心地よく生きるベースには、まわりの人と仲良くすることが重要です。以前、メキシコの教

あると、心が安らぎますね。

人と人が触れ合いやすい団地には、コミュニケーションを育む豊かさがあって思っています。食べることが好きなら「ベロの会」でもいいし、花好きの会、歌う

「UR PRESS」オンライン版で、パソコンやスマートフォンから平野レミさんのインタビュー動画をご覧いただけます。(2018年1月末まで)



WEB UR PRESS

新しい交通結節点と
にぎわいの
まちをつくる

品川

渋谷

虎ノ門

羽田

JRの新駅開業とあわせて新
たなまちづくりが始まってい
る品川駅北周辺地区。

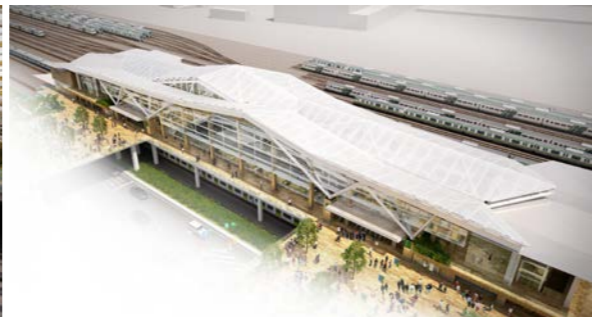
東京大変貌

常に進化し続けているメガシティ東京。
今も各所で大規模な再開発が進行中だ。品川、渋谷、虎ノ門、そして羽田。
いずれも国際競争力強化を目指した国家的プロジェクトだ。
交通の利便性向上、そして新たなにぎわいを生むまちをつくる、
その現場にURがいる。





JR山手線・京浜東北線の新駅のイメージ図。日本の伝統的な折り紙をモチーフとした大屋根や、木を多用して「和」を感じさせる駅が誕生する予定だ。さらに駅から街を見通すことができる大きなガラス面を設けるなど、「エキマチー体」を実現する（パースは現時点でのイメージ）。
JR東日本提供



品川駅北周辺地区には、どのようなまちができるのだろう。整備の方向性を示す「品川駅北周辺地区まちづくりガイドライン」が、今年3月に発表されている。

円滑に進めるために ノウハウを駆使

品川駅北周辺地区には、どのようなまちができるのだろう。整備の方向性を示す「品川駅北周辺地区まちづくりガイドライン」が、今年3月に発表されている。

事業」だ。道路や公園など都市基盤施設の設備や、建物を建てる敷地の整備などを行う。

しかし、単に図面を引いて造れば済むものではない。むしろ「施工に入るまでのさまざまな調整が、計画課の重要な仕事」だという。

「この現場は関係者が多いんです。地権者のほか、鉄道はJR東日本さん以外にも都営地下鉄さんと京浜急行さんの事業がかかわります。国、都や区との調整も頻繁にありますし」

それら関係者と、こと細かなすり合わせを繰り返し、合意づくりをしていかなければ、事業は前に進まない。時間も労力もかかる。

「しかし、これだけ大きなプロジェクトですから、一つ調整が終わると一歩の前進も大きい。そこにやりがいを感じます」と高橋は言う。

「都心の新しい玄関口にふさわしい国際交流拠点にしたい」とJR東日本総合企画本部の村上祐二副課長は言う。

「国際空港化が進む羽田空港へも近いですし、品川駅は27年に開業予定のリニア中央新幹線の始発駅

地権者の筆頭であるJR東日本をはじめ、URを含む関係事業者、行政に学識者を加えた委員会により策定されたものだ。

まず同地区は、南側で同じく区画整理が進められる品川駅街区地区とつながり、品川駅とも一体化したまちになる。

品川駅は、JR東日本、JR東海の新幹線、京浜急行が乗り入れるターミナル駅。さらに品川駅北周辺地区に接して、都営地下鉄浅草線の泉岳寺駅がある。

交通の利便性から、JR東日本は「グローバルゲートウェイ品川」をまちづくりのコンセプトに掲げている。

品川駅は、JR東日本、JR東海の新幹線、京浜急行が乗り入れるターミナル駅。さらに品川駅北周辺地区に接して、都営地下鉄浅草線の泉岳寺駅がある。

交通の利便性から、JR東日本は「グローバルゲートウェイ品川」をまちづくりのコンセプトに掲げている。



「JRとしても、駅を中心とした新しいまちづくりは貴重な経験です」と話すJR東日本の村上祐二氏。



「高縄鉄道之図」(明治4年、歌川芳年・歌川年延)
1872(明治5)年5月、日本で初めての鉄道が品川～横浜間に開通し、同年9月には新橋～横浜間の全線が開通した。描かれているのは品川～高輪間の風景で、列車が堤の上を走っているのは、実際に田町～品川間の海上に幅6.4mの堤防を築き、その上に線路を通したため。その後、海面の埋め立てが進み、1945(昭和20)年にはほぼ現在に近いかたちとなり、それ以降、車両基地として鉄道輸送を支えた。現在の港区三田3丁目にある札の辻橋から藻塩橋近辺、新しいまちが生まれるエリアの今から約150年前の風景だ。
物流博物館所蔵

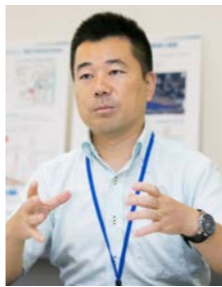
品川

品川駅北周辺地区土地区画整理事業 新たな国際交流拠点の 礎を築く大プロジェクト

都心南の玄関口、品川駅の北側に大規模な国際交流拠点をつくるプロジェクトが始まった。URは新しく生まれるこのまちの、基盤づくりを担っている。

数多い関係者を つなぐ調整役

「山手線に30番目の新駅誕生」
2014(平成26)年6月、そんな見出しが新聞各紙をにぎわせた。このとき併せてJR東日本品川車両基地跡地の再開発計画も報じられた。その計画が今、本格的に動き出している。



「巨大プロジェクトが動き出し、多くの人たちに関心をもっていただいている」とUR品川駅エリア計画課の高橋顕博。

「国家戦略特区の認定を受け、国と東京都も大きな期待をかけている事業です」とURでこの事業の

この跡地を主とする「品川駅北周辺地区」の再開発は、総面積が14・7ヘクタールと大規模なものだ。品川はかつて、東海道の宿場町で江戸の玄関口だった。このエリアはその歴史を引き継ぎ、都心南の新たな玄関口となる、国際的なビジネス拠点が構想されている。

現在、URが進めているのは、新しく生まれるまちの基盤づくり、「品川駅北周辺地区土地区画整理

エリア計画を担当する高橋顕博が語る。

場所は、品川駅の北に近接し、JRの線路に沿って広がる南北に細長いエリア。かつてJRの車両基地だった名残りの線路がまだある敷地は、走行する電車からも眺められる。



上/吉良邸に討ち入りした赤穂浪士たちが眠る泉岳寺は、都営地下鉄泉岳寺駅から歩いてすぐの場所にある。

左/現在の国道15号線(第一京浜国道)沿いに残る高輪大木戸跡。これは江戸の治安維持のため1710年に東海道の両側に築かれた大木戸の跡で、当初は柵門がついていた。明治初年に西側の石垣が取り払われ、この東側の石垣だけが残っている。品川には、このような名所旧跡も多い。



上/タクシーの表示灯(提灯)が壊れそうなことから「提灯殺し」の異名をもつ高輪橋架道橋。ここを掘り下げて2車線にする計画だ。

右/新駅の建設が始まっている現在の車両基地跡地。手前に京浜急行線、JR山手線、京浜東北線が走り、奥には東海道新幹線が走っている。車両基地だけで13ha、周辺も含めて14.7haものエリアに、新しい国際交流拠点となるまちが生まれる。



山手線の新駅は、東京オリンピック・パラリンピックの開催前、2020年春に暫定開業予定。そして24年にはエリアの一部を開業

着実な仕事ぶりに関係者の期待も高い

山手線の新駅は、東京オリンピック・パラリンピックの開催前、2020年春に暫定開業予定。そして24年にはエリアの一部を開業



地権者との交渉、移転の補償などを担当するURの小幡雄一郎は、「期待をひしひしと感じる」という。

「今が事業初期の段階ですが、感触はいいですね。新しいまちに住める、これを機に会社の事業を刷新したいなどといった期待からむしろ好感を持って話を聞いてくださる方が多いです」とURで事業を担当する小幡雄一郎は言う。

となる予定です。世界中から先進的な企業と人材が集い、多様な交流から新たな文化が生まれる。そんなまちを目指しています。ガイドラインでは、超高層ビルが立ち並ぶまちの中央を南北に貫くメインストリートが構想されている。これは歩行者専用の空間で、2階レベルでは、駅と直結する歩行者デッキが建物を結ぶ。ここには、まちの空間づくりに「人」を中心に据えたパブリック・レムという考え方が取り入れられている。共用空間を一体的に構成し、建物の内と外も緩やかにつなぐ。このまちで働く人、住む人、訪れる人、誰もが心地よい居場所を見つけれらるようしようという考え方だ。「出会いがあり、新しいチャレンジ



「地権者の方々に、参画してよかったと思っただけのまちにしたい」と話すURの山口香世。

着任3年目の高橋は、これまでほぼ順調に計画を進めてこられた

「この部署に着任して日が浅い。業務をこなし、過去の経緯を勉強するだけでも手一杯。それでも時間を割いて、品川のまちを歩き、博物館なども訪ねている。赤穂浪士四十七士が眠る泉岳寺、旧品川宿に桜の名所の御殿山と、周囲に名所・旧跡も多い。「人が住みたくなるまち」をつくるには、その土地の来歴や空気を知ることが大切だと考えている。小幡もまた「新しさと歴史あるものが、バランスよく融合したまちになれば」と夢を語る。



分断されていた東西のまちをつなぐ。品川駅北周辺地区の基盤づくりで重要なものに、東西道路の新設・改修がある。このエリアは、鉄道路線と車両基地があるため、西側の高輪地区と、東側の芝浦地区が長く分断されていた。現在、エリア内で東西をつなぐ道路は、俗に「提灯殺し」と呼ばれる高輪橋架道橋しかない。ガイド下の1車線道路で、高さ制限は1・5メートル。タクシーが通行するとき、屋根の上の表示灯(提灯)がつかえて壊れることがあるので、この異名がついた。URは区画整理事業地区内の道路を整備すると併せ、この提灯殺しを掘り下げて2車線道路にする計画だ。このほか、都が環状4号線を延伸して高輪と芝浦を結ぶ計画もあり、これまできわめて不便だった交通が円滑になり、東西のまちがつながる。地元の人々の暮らしもぐんと便利になるだろう。泉岳寺駅に駅前広場、品川駅に北口広場の計画もあり、複数の主体による事業が、これから並走することになる。また、一部に移転・

ことに仕事の喜びを感じている。「準備が始まって2年半。国家戦略特区の認定を受けたのが2016年4月。間髪を入れず土地区画整理事業の認可を申請して、3ヵ月後の7月には認可を受けました」。異例というほどではないが、プロジェクトの規模と関係者の多さを思えば、かなりのスピードだとその進捗を振り返る。一方、前出のJR東日本の村上氏は「URの着実な仕事の進め方を評価している」と言う。「都心でこれほどの再開発は、今後ないだろうといわれるほどの規模の事業で、弊社もこれまであまり経験がありません。しかし、URさんには数々の大規模再開発を手掛けてきた経験がある。そのノウハウ、コーディネート力に期待しています」。品川駅北周辺地区における土地区画整理事業は、31年まで続く。およそ10年にわたる時間をかけて、新たな国際交流拠点の基盤づくりが進められる。そこに描き出される魅力的な未来へ向け、まちづくりは今、端緒についたばかりである。

渋谷

渋谷駅街区土地区画整理事業

世紀の大規模再開発を 縁の下から支える



渋谷駅街区(宮益坂交差点方面より望む)。立体的な歩行者動線「アーバン・コア」が整備され移動がラクになるのが特徴。かつて東急東横線のホームがあった場所には、ランドマークとなる地上47階建ての渋谷スクランブルスクエアが建つ。渋谷駅街区共同ビル事業者提供



上/東口地下広場(渋谷ヒカリエ9階から見た将来整備イメージ)。現在工事が進む地下広場や雨水貯留槽は、ここにある。渋谷駅街区土地区画整理事業施行者提供

左/渋谷ヒカリエから大規模な工事が進むまちを見下ろす。左側に建ち上がりつつあるのが、右ページのパース中央に描かれている渋谷スクランブルスクエア。



工事が進む東口地下広場。

駅舎や百貨店が解体され、新しいビルの骨組みが建ち上がってきた。広場の地下では川が移設され、雨水の貯留槽が着々と整備されている。今、渋谷で進行している大規模な再開発。注目を集めるその現場に、UR職員の姿があった。

地下には新しい渋谷が生まれつつある

作業現場に設置された小さなドアから細い階段を降りていくと、地上の音が消え、工事が続く地下世界が現われた。細い通路を進むと、コンクリートで囲われた空間に到着。ここが現在整備中の渋谷駅東口地下広場の一部だ。その片側はコンクリートの壁だが、「この壁の向こうは地下鉄半蔵門線に通じています」。案内してくれたURの阿部英和の一言に驚いた。続いて雨水貯留槽へ。渋谷という名前の通り、谷底に位置する渋谷の大改造。これらを円滑に進めるための関係各所との調整や協議の準備、技術支援などがわれわれURの仕事です」と主に計画調整を担当する阿部は説明する。

円滑に進めるために ノウハウを駆使

例えばバスターミナルをたった一晩で北側に移して集約した東口駅前広場改造工事。最終バスが出てから始発が動き出すまでの数時間ですべての工事を終えるため、なんとその数年前から綿密な計画を立て、関係各所と連絡を取り、その調整に動いてきたという。「このケースでは渋谷区や東京都警視庁、都バスなどに加え、ここから発車するバスを利用する学校などとも何度も協議を重ねてきました。また、当夜に行われる他の工事との調整も必要です。関係者が膨大で複雑に絡みあうなか、われわれのノウハウが生かされたかな



渋谷駅エリア計画課の阿部英和。「オリンピックまでに何ができるか、日々考えています」

谷駅周辺では、豪雨に対応する雨水貯留槽を地下に新設して、災害に強いまちをつくるのが目的だ。このように目に見えないところで工事は確実に進み、新しい渋谷が少しずつ形づくられていた。

電車もバスも走るなか 工事が続く現場

JR東日本、東急電鉄、東京メトロ、京王電鉄の6駅8線が乗り入れ、大規模なバスターミナルを持つ渋谷駅。増え続ける利用者に比して、駅施設の老朽化が進み、安全性の確保と利便性向上が課題となっていた。

この渋谷で、東急東横線の地下化と東京メトロ副都心線との相互直通運転を皮切りに、2010(平成22)年度から大規模な再開発が始まっている。目指すのは「日本一訪れたい街」。災害に強く、まちに来る人たちが動きやすく、歩きやすいまちを目標に、渋谷駅を中心に渋谷駅街区(渋谷スクランブルスクエア)、道玄坂一丁目駅前地区、渋谷駅桜丘口地区、渋谷ヒカリエ、渋谷ストリームという5つのエリアで、都市機能を向上させるための再開発が官民一体で



渋谷駅エリア計画課【基盤調整】の五味将典。「地図に残るような仕事をしているやりがいを感じます」

と「思っています」と主に基盤調整を担当するURの五味将典は言う。特に行政との調整では、関係先の部局が多岐にわたり、部局によって異なるベクトルをまとめていく苦労があるという。だが、これまでのニュータウン開発や都市再開発で培ってきたノウハウや知識と経験がここでも生きています。「それは民間の企業にはない強みかもしれません。公平中立なURだからこそできることもあります。反対に他社さんから学ぶことも多くあります」と阿部。

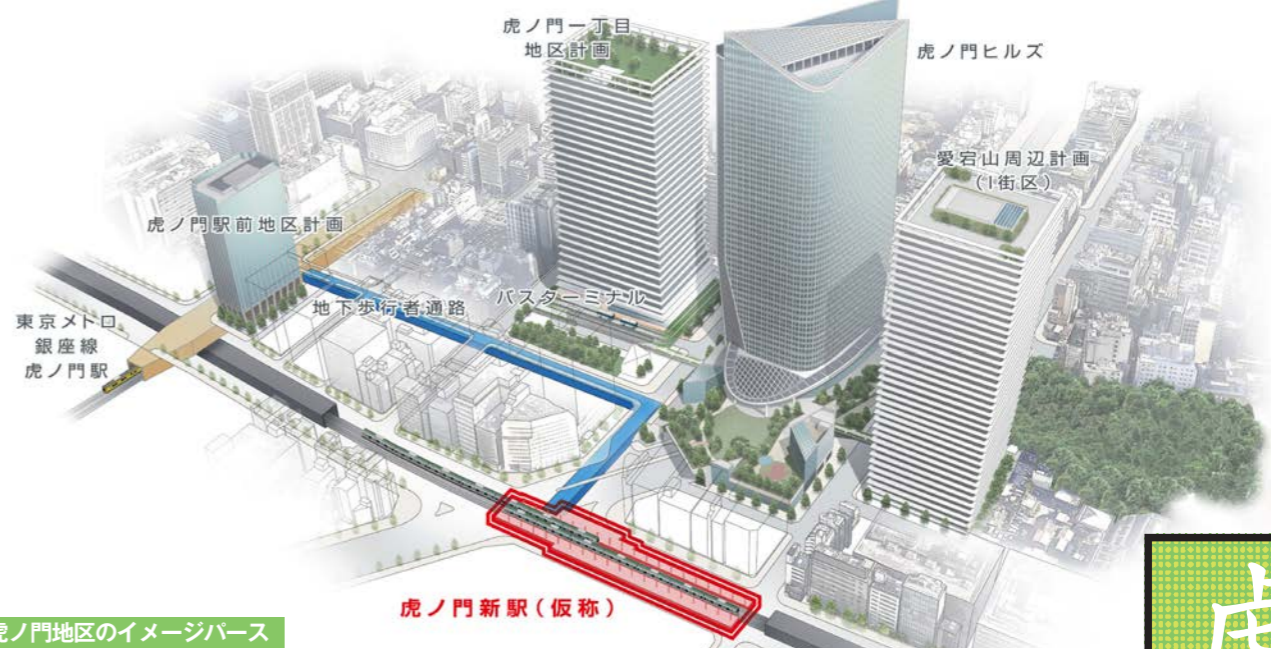
URも構成員の一員である渋谷駅前エリアマネジメント協議会は、工事の進捗状況や渋谷の未来などを一般向けに発信している。工事中の通路に設置された電子パネルを、立ち止まって熱心に見入る人々を見かけると、「この仕事に携わっている誇りとやりがいを感じます」。2人は口をそろえてそう結んだ。



上/季節ごとにテーマを変えて新虎通りの各所で展開する「旅する新虎マーケット」。土日にぎわいを生んでいる。



右/歩道が広くて快適な新虎通り。正面に見えるのが虎ノ門ヒルズ。新虎通りという愛称は、地域の方々から公募して決定した。昨年10月のオリンピック・パラリンピックパレードや夏の打ち水イベントは、たくさんの人出でにぎわった。



虎ノ門地区のイメージパース

虎ノ門

虎ノ門一・二丁目地区、新虎通りエリアマネジメント
にぎわいを生むまちに
新しい駅をつくる

いま、虎ノ門が大きく変わろうとしている。
地下鉄新駅の整備を含む都市基盤の強化・拡充が進んでいるのだ。
URは国際的なビジネス拠点創造するこの事業に、さまざまなかたちで参画している。

新虎通りに開店した「URTRA」

東京都港区。虎ノ門ヒルズを東西に貫く、新虎通りという真新しい道がある。道路幅は40メートル。歩道が幅13メートルと広く、まるで広場のような道が虎ノ門から新橋まで続いている。

新虎通りは2014(平成26)年に開通した環状2号線の地上部分(本線車道は地下)。この通りにUR新虎通りまちづくり事務所があり、建物の1階が「URTRA」という施設になっている。

「新虎通りの情報発信とコミュニティ活動の拠点として、サンフランシスコのカフェBICYCLE COFFEEを誘致して昨年4月に開店しました」と、URで新虎



「小さな変化が見えやすいのが楽しい」と新虎通りの変化に目を配るURの中津美咲。

この新虎マーケットの運営を担うのは、地域組織の新虎通りエリアマネジメント協議会。その法人組織として一般社団法人新虎通りエリアマネジメントがあり、URはこの事務局を務めている。URが運営するURTRAは、平日の夜や土日はイベントスペースになる。愛宕神社にちなんだ御朱印帳づくりや水引きワークショップなど、新橋と虎ノ門の魅力を伝えるさまざまなイベントやワークショップを開催している。

左/新虎通りにURがつくったエリアマネジメントの拠点となるスペース「URTRA」。下/「URTRA」では定期的にワークショップを開催。毎月最終金曜にはラジオのスタジオになり、公開生放送で新橋と虎ノ門界隈の情報を発信する。



通り周辺のまちづくりを担当する稲垣祐哉が説明する。
この虎ノ門ヒルズの周辺には、新しく3棟のタワービルが建つ計画があり、さらに、桜田通り(国道1号)の下を通る地下鉄日比谷線に新駅ができる。URは新駅整備の事業主であり、この地区の再開発のコーディネーター役も務めている。

それらハード面の整備と併せ、人が集まり、にぎわいをつくるソフト面のまちづくりも進められている。その舞台が新虎通りだ。



「参加する企業の強みを生かしてまとめていければ」とエリアマネジメントを担当するURの稲垣祐哉。

「この界限で働いている人も来ますし、遠くから家族連れで参加される方もいて、好評です」と業務を担当するURの中津美咲。「まちづくりの最前線で、地域の方々と一緒に活動し、新虎通りの変化を見ていくのが楽しい」と話す。

このシンボルロードをどうアピールするか、多様な人の思いをどうまとめていくかなど難しい面もある。頭を悩ませながらも、地域とつながり、まちの魅力づくりに奔走する日々が続いている。

吹き抜け広場を地下に持つ新駅

国際ビジネス拠点を目指す虎ノ門地区は、交通も便利なまちになる。地下鉄の新駅ができるほか、

バスターミナルもつくられる。
新虎通りの環状2号線は将来、豊洲まで延伸。東京オリンピック・パラリンピックの選手村ができる晴海とも結ばれるこの路線には、専用道

「地域の人々を主体に、開発事業者や行政など関係者が手を携え、組織的かつ計画的に、新しいまちの魅力づくりをしています」と語る稲垣。このような取り組みはエリアマネジメントといわれ、いわばまちのブランディングだ。URもその一翼を担っており、URTRAもこれに貢献するためにつくられた。

カフェでのイベントで地域とつながる

新虎通りではエリアマネジメントの一環として「旅する新虎マーケット」を展開中だ。歩道の各所にオープンカフェやセレクトショップ、地方の自治体の特産品を紹介する常設のスタンドストアなどが点在している。

路やレーンで渋滞なしに運行するBRT(バス高速輸送)も導入される予定だ。
交通結節点の核となる地下鉄虎ノ門新駅は「3層吹き抜けの駅広場を持つ、珍しい地下鉄駅になる」と整備を担当するURの川田浩史が説明する。

「桜田通りを挟んで立つビルと新駅は地下で一体的につながり、銀座線の虎ノ門駅とも歩行者通路で結ばれます」と川田。URが地下鉄駅の整備を手がけるのは初めてのことだが「前例がないからこそ、やりがいがある」と意気込んでいる。

虎ノ門新駅は、東京オリンピック・パラリンピック年の2020(平成32)年に供用開始し、22年に最終完成の予定だ。

その頃の虎ノ門はどのようなまちになっているのだろうか。変化するまちを見つめ、その日を楽しみに待ちたい。



周辺のまちづくりと一体的に関わりながら、地下鉄の新駅事業を進めるURの川田浩史。



ここが、現在URが面整備を進めている空港跡地第1ゾーン。奥には国際線ターミナルに駐機している飛行機が見える。

**土地を使える状態に
整えて、お返しする**

15年7月に大田区が「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」を策定したことを受け、URは国土交通省、東京都、大田区と基本協定を締結、土地区画整理事業による都市基盤整備を行うことが決定した。ここでURが行う土地区画整理事業とは、「地権者（国）から土地をお預かりし、その土地の面整備を行って、土地を使いやすい状態にすることです」とURで業務を担当する五名美江は説明する。つまり「面整備」というのは、その土地に建物などを建てやすくするために行う整備のこと。将来にわたって長く使えるよう利用計画を練り上げ、道路や緑地などの公共用地を配置し、あわせて水道や電気などのインフラを整備する。やがてここに建物が立ち、まちがつくられるわけだから、URはそのまちの土台をつくる仕事をしていることになる。

「この羽田空港跡地地区では、滑走路がある関係で、この部分だけ東京モノレールや京浜急行が地下に潜っています。地下に鉄道があ

る上に道路をつくるのが、やや難しい点ですね。また、空港に隣接しているため上空に高さ制限がかかっており、工事で大型のクレーンが使えないといったことが起きています。上は高さ制限、下には線路と、上下に挟まれた制約があるなかで計画を立てるところが、この地区ならではの特徴ですね」

とはいえ土地区画整理事業はいわばURのお家芸。これまで各所で積み上げてきた経験とノウハウがある。大田区や国、鉄道会社との調整を進めながら、事業は円滑に進行している。

**新しいまちから
新産業を創造・発信**

大田区は官民連携でこの地区に新しいまちをつくる計画だ。基本コンセプトは「世界と地域をつなぐ（新産業創造・発信拠点）H A N E D A ゲートウェイ」。大田区だけでなく、日本全体の経済成長に寄与するまちを目指し、公募型プロポーザル方式で民間事業者を公募した。

その結果、鹿島建設を代表とするグループの提案を採用。ものづくりのまち大田区にマッチングする先進企業を誘致し、研究開発ラボや会議研修センター、体験型施設などが複合的に集まった、新しいまちの青写真が発表された。

今後、URはこの事業主体とも調整しながら、同時進行で面整備を進めていく。あわせて東京モノレール・京浜急行「天空橋」駅前に交通広場を整備する。

「2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に世界から東京にやってくるたくさんのお客さまを、ここにお迎えするという大きな使命があります。20年にどこまで整備を進めることができるか、ここから勝負だと思っています」

2020年に向けて大きく変貌をとげる東京。空の玄関口・羽田でも、その準備は整いつつある。



「大田区や国と手を携えて、内外から人が集まるいいまちをつくりたい」と意気込む五名美江。

羽田

空の玄関口に誕生する 新しいまちの土台をつくる

羽田空港跡地地区土地区画整理事業

世界5位の利用者数を誇る羽田空港（東京国際空港）。その広大な敷地の一角が跡地化され、官民一体となって新たなまちづくりの計画が進められている。URは土地区画整理事業を担当、まちの土台づくりに汗を流している。



上空から見た空港跡地（上）と、羽田空港の全体略図（左）。赤で囲った部分が跡地化されたエリアだ。ここに新しいまちが生まれる。



鹿島建設が代表となって提案した事業プラン。産業分野だけでなく、芸術や文化を楽しむ、羽田の歴史を知ることができる施設なども計画されている。大田区提供

羽田空港に こんな未利用地が！

東京の空の玄関口として国内線・国際線あわせ年間約8000万人もの利用者でにぎわう羽田空港。ここは1931（昭和6）年に「東京飛行場」として開港。戦後GHQによって接収されたが、52年7月に日本に一部が返還されて「東京国際空港」と改称された。その後、全面返還され、日本の経済発展とともにその規模を拡大し続けている。

2010年には新たに沖合を埋め立てたD滑走路が完成。現在4本の滑走路が運用され、国内線だけで1日約1000回の離発着があるという。

羽田空港が沖合に拡張していくのに伴って、最も市街地寄りのB滑走路手前部分に、約16・5ヘクタールもの空港跡地が生まれた。2010年、国（国土交通省）、東京都と区（品川区・大田区）の三者がこの跡地の有効利用を考える「羽田空港跡地まちづくり推進計画」を策定、羽田空港跡地に新しいまちをつくる壮大な計画がスタートした。

あのみち このまち 名古屋市 歩いてみよう! その12 千種駅周辺

URが手がけた土地が、時を経て、素敵なまちに育ちました。地図を手に歩いてみませんか?

| | 開発前 | 開発期間 |
|---------|-------------|-------------|
| 千種アスクエア | サッポロビール工場跡地 | 2000年~2007年 |
| アクシオス千種 | 旧国鉄跡地・駐車場等 | 2001年~2004年 |



三度おいしい ひつまぶし!

一杯目 ぶつうに

二杯目 薬味で

三杯目 出し汁茶漬けで

うなぎの名店 名古屋なまずや

熱々長持ち♡



喫茶コキメ

秘伝の甘辛グレ♡

手羽先唐揚げの元祖 今や全国で大人気! 風来坊千種店

手羽先のカンタン& ①折る ②パクッ

食べ方キレイに食べられる!

千種のランドマーク

アクシオス千種

UR賃貸住宅のほか、各種病院や老人ホーム、保育園も入居する

高牟神社

豊かな湧き水の地 千種エリア

むかしあちこちから清泉が湧き出していて、後に井(井戸)となり、この一帯はかつて「古井村」と呼ばれた。今も地名に「古井」が残る。

高牟神社の「元古井伝説」
高牟神社を中心に清泉が湧き出していたため「元古井発祥の地」との伝説がある

今も残る湧水
手水舎で境内の古井戸の湧水を使う

この中に古井戸
霊水を扱うので作法を詳しく説明

「恋の三社めぐりのうちのー社」

古井の水=恋の水! 霊水で恋愛成就祈願♡

2002年に地元の私立高校のクラブ活動で「地域おこし」として企画したものが定着!

ニューヨーク近代美術館(MoMA)に認められた ラーメンフォーク

一杯 320円!



スガキヤ

ライフサイエンス関連のベンチャー育成を目指す 名古屋医工連携インキュバタ

名古屋で「ラーメンといえは」

名物! シロノワール

(白・ソフト) シロノワール (黒・デニッシュ)

名古屋の喫茶店文化を全国に展開中! コメダ珈琲店

イオンタウン千種

高松南公園 工場のビル釜を保存

さまざまな施設がそろう

千種アスクエア

スポーツクラブ メガロス千種

サッポロビール名古屋ビル園 浩養園 園内総席数約1500席!

名古屋ビル園 浩養園 支配人 猿谷康祐さん

常時3種のクラフトビールを醸造

地ビール飲み比べ セット、どれも美味!

名古屋は関西でも関東でもない独自の文化を大切にしているまち。日帰りで行ける県内の観光地も多彩で楽しいですよ!

今池地蔵 かつて「馬池」があった場所 馬池で溺れて亡くなった子どもを供養

名古屋市元古井公設市場 (タッチもとこい) 大正7年の米騒動を機に開設

手打ちめん処 三朝

キッチン欧味 地元のおいしい洋食屋さん

ジャンボ&ジャンボ はなんと30cm!!

味噌かつもおいしい♡

高牟神社 開館35年、超こだわりのミニシアター

ライプハウス 得三 朝5時まで飲める!

名古屋シネマテーク

コンパル今池店 1947年創業、個性豊かな老舗喫茶

エビフライサンド 小倉トースト アイスコーヒー

名古屋ビル園 浩養園

手打ちめん処 三朝

キッチン欧味

ジャンボ&ジャンボ

千種は人々がずっと静かに暮らし続けてきた住みやすいまち。永年培われた「コピ」できないまちです。この店も同様におもしろい店にしよう!と本を選んで並べています

ちくさ正文館書店 店主 古田一青さん

何時間でもいたくなる本屋さん!

ちくさ正文館書店(1F)

独自の品揃えと棚作りで全国にファンがいる老舗書店

ちくさ正文館書店(2F)

アーティスト雑貨も豊富

山本屋今池

味噌煮込みうどんを生み出した店の系列店。麺の屈強なコシがクセになる!

中屋パン 創業1936年

名古屋 あん ドーナツ

昭和な看板がかわいい

地下鉄東山線

広小路通

きも善 大人の飲み屋。焼き物がうまい!

店主は「今池プロレス」のスターレスラー!

山本屋今池

味噌煮込みうどんを生み出した店の系列店。麺の屈強なコシがクセになる!

中屋パン

名古屋 あん ドーナツ

昭和な看板がかわいい

地下鉄東山線

広小路通

きも善

大人の飲み屋。焼き物がうまい!

店主は「今池プロレス」のスターレスラー!

味仙今池本店

台湾ラーメン 青菜炒め

味仙が考案し、台湾にはありません!

名古屋の人たちはジャンルレスに音楽が好きで、心から音楽を楽しんでくれます。人の輪もどんどんつながっていきます!

日々進化中! 今池エリア

かつての歓楽街が若手店主を中心に新たなパワー発信エリアへと盛り上がり中!

今池ビール 商店街で試飲を重ねて作ったエールビール!

今池音頭 1960年のレコードを今池商店街が復刻CD化!

桜の名所 埋設水道管上の道を整備 すいとうみち緑道

フタを活用

味噌煮込みうどんを生み出した店の系列店。麺の屈強なコシがクセになる!

中屋パン

名古屋 あん ドーナツ

昭和な看板がかわいい

地下鉄東山線

広小路通

きも善

大人の飲み屋。焼き物がうまい!

店主は「今池プロレス」のスターレスラー!

め どんなもん? なごやめし 全国区人気!

味が濃い! 色が茶色い! ハ丁味噌ラブな名古屋ならではの

もともとあるものにプラスひと工夫! うなぎ カット

サービス精神旺盛! 喫茶店の「モーニング」

組み合わせ大好き! あんこ トースト

ドリンクをたのむと... デニッシュ ソフトクリーム

「つけてみそかけてみそ 食卓に一本! 名古屋人のソウル調味料」

取り分けやすい!

いろいろなついでくる!

公園の完成
おめでとうございます！



公園の木々にかける樹木名のプレートを、みんなで手づくり。「何色で書こうかな？」

左/宮城県栗原市の和太鼓チーム「鼓風」の威勢のいい演奏で、お披露目会が開幕。中学生の意見を取り入れて作成された船をモチーフにしたベンチは、ステージにもなる。



復興の「今」を見に来て！
第11回 Part1
石巻市
宮城県

中学生の希望をかなえた公園が誕生

中央左に船をイメージしたベンチ、手前に幼児用の遊具、奥に健康遊具を備え、皆が集えるようにデザインされた「かどのわき西公園」。

子どもたちの提案の
具体化は難しかったですが、
喜んでもらえてよかったです



UR石巻復興支援事務所長の松原弘明。

花

壇を鮮やかに彩る黄色いヒマワリやオレンジのマリーゴールド。夏空に響き渡る勇壮な太鼓の音。そして集う人の明るい笑顔。夏休みも半ばを過ぎた8月19日、新門脇地区「かどのわき西公園」で、新しい公園と緑道のお披露目会が開かれた。当日は工事関係者や地域の人が顔を揃え、アットホームな雰囲気の中、公園の完成を祝った。

新門脇地区は、石巻市の南側に位置し、江戸時代は仙台藩の米を江戸に運ぶ千石船でにぎわった、歴史あるまちだ。東日本大震災からの復興に際しては、URが石巻市から事業を受託。復興土地区画整理事業と、復興公営住宅を一体的に整備してきた。今年3月には、



「いろいろな情報、そして希望を与えてくださるURさんには、いつも感謝しています」と満面の笑みで語ってくれた門脇西復興住宅団地会の富和一郎会長。

るURさんと竹中工務店さんに「未来を担う子どもたちと一緒に公園づくりを考えられないか」とご相談して、実現しました。具体的には、海をイメージした公園というテーマをはじめ、船をモチーフに屋根をマストに見立てたベンチや、高齢者が楽しめる健康遊具の設置などに生かされています。子どもたちにとって、自分たちが公園づくりに関わった記憶が将来にわたって熟成され、10年後20年後に、ここでまたみんなで集まれるといいですね」と佐藤教授は語る。生徒の活動を見守ってきた門脇中学校3年生担任の木村美恵先生は「子どもたちはこの活動を通して、地域の歴史や地形なども学び、自分の暮らすまちにさらに愛着を

もったようです。花壇の花もタネから育てて自分たちで植え付けましたし、微力ながらもまちづくりに関わっていることにすごく誇りをもっていきます」と目を細める。公園に隣接する門脇西復興住宅で団地会の会長を務める富和一郎さんも、公園の完成を待ち望んでいた一人だ。

「この住宅にはいろんな仮設住宅から来た人が住んでいるので、一つになるにはどうしたらいいかが大きな課題でした。それだけに、この公園ができたことで皆さんが部屋から出てこれられて、コミュニケーションをとれるのが、すごくありがたいですね。今後は中学生と一緒に花壇の管理をしたり、老若男女が仲良くお話できる場所にしたいです」

新たに公園に植えられた木々や花々が大地に根付くように、この公園もコミュニティー再生の場として人々の暮らしに深く根付いていくことだろう。



「この公園には、子どもたちの思いやアイデアが詰まっています」と語る、山形大学地域教育文化学部の佐藤藤也教授。

脇中学校生徒の意見が取り入れられているのが特徴。その活動を支援してきたのは、山形大学地域教育文化学部の佐藤藤也教授だ。公益財団法人日本ユニセフ協会と大学時代の友人と共に「子どもと築く復興まちづくり」プロジェクトを推進している佐藤教授。門脇中の現3年生を対象に2015年から6回のワークショップを開き、子どもたちのアイデアをくみ上げてきた。

「この公園づくりは、工事を進め



ワークショップで出てきた門脇中学校の生徒のアイデアを公園づくりに生かした。



上／8月の第Ⅱ期「野蒜ヶ丘住宅」の引き渡しは88戸(77戸の戸建住宅と、11戸の低層集合住宅)。6月に引き渡し済の住宅とあわせて170戸に。

右／仮設住宅で暮らす地元の人々に寄り添い、支え、引っ張ってきた野蒜北部丘陵復興協議会会長の齋藤均さん(右)と、副会長兼災害公営住宅部会長の齋藤剣一さん(左)。



指折り数えてこの日を待っていました!



上／入居予定の住居の間取り図に家具の置き場を何度も書き込みながら、入居を待ち望んでいたという阿部治美・ふき子さん夫妻。

左／「緑が多く、仙台まで快速列車で40分弱と、便利に住みやすいまちができました」と話す渥美蔵東松島市長(右)と、UR宮城・福島震災復興支援本部長の佐分英治(左)。復興支援のため職員を毎年東松島市に派遣している埼玉県東松山市から贈られた集会所銘板と。

特別名勝松島の景観にも配慮した野蒜ヶ丘。東日本大震災の被災地でも最大級の高台移転であり、自立再建住宅や災害公営住宅のほか、学校や商業施設など、まちの機能が集まっている。

復興の「今」を見に来て!
第11回 Part2
東松島市
宮城県

復興のモデル地区「野蒜ヶ丘」が高台に完成



宮野森小学校は意匠を凝らした木造建築。

妻へ鍵が手渡された。あいつで、まずは入居予定者へ長い間お待たせしたおわびを伝えた渥美市長は、「その分、立派にできているので、ご満足いただけると思う」と胸を張った。その後関係者の方々からお祝いや感謝の言葉が続ぎ、式典はアットホームな雰囲気で行進。その様子を見ながら野蒜ヶ丘担当のURの荒木誠司は、涙を必死にこらえていた。人に恵まれて、やりがいのある仕事だったと振り返る荒木は、明確な設計コンセプト(右頁参照)を実現した野蒜らしいまちができた。あがつて安堵しているという。「この日を一日千秋の思いで待ち望んでいました」と話すのは、野蒜ヶ丘住宅に入居予定の阿部さん夫妻だ。4畳半2間の仮設住宅は、

Concept 野蒜ヶ丘の設計コンセプト

- 1 コミュニティーの輪が広がるまち**
 - 各住戸の濡縁、まちなかのサークルベンチや植栽など気軽に交流できる空間を設置。
- 2 安心して生活できるまち**
 - 住民同士が見守りやすい住戸配置、スロープや手すりの設置によるバリアフリー化。
 - 歩行者の安全を確保する道路配置。
- 3 歩いていて楽しいまち**
 - 屋根や壁面の色彩にバリエーションをもたせて変化と調和が共存するまちなみに。
 - 建物を道路から後退させ、広がりのある空間を実現。
- 4 周辺環境と地域の伝統に共鳴するまち**
 - 特別名勝松島に調和するアースカラーの外壁と、地域に多い黒色系の勾配屋根を採用。
 - 幹線道路沿いの宅地には周辺の山と調和する生垣を植樹。

この夏、東松島市の野蒜ヶ丘を訪れて驚いた。3年前は山林、9カ月前に訪れたときは広大な造成地だったところに、落ち着いた瀟洒なまちが誕生していた。以前にお会いした地元の方々にあいさつすると、「びっくりしたでしょ?」「素敵なまちになったでしょう」と皆さんうれしそうに誇らしげだ。

野蒜ヶ丘は、津波で被害を受けた野蒜地域のまちを丸ごと高台移転するために、山林を切り開いて造成した地。URは計画段階から関わり、東松島市、そして地元の皆さんと共に事業を進めてきた。膨大な土砂の運搬のために巨大ベルトコンベヤーを設置し、工期の大幅な短縮も実現した。宅地や災害公営住宅は順次引き



コミュニケーションが生まれるように、花壇やベンチがまちのあちこちに設置されている。

ふたりが同時にこたつで足を伸ばしたり、体を動かしたりするスペースがなかったと言う。「ここは高台で安心ですし、空気がきれいで、間取りもよくて、入居が楽しみです」と喜びにあふれていた。

いた以上のまちが完成して感無量」と口を揃える。復興のモデルとされ県内外からの視察が多い野蒜ヶ丘だが、その背景にはモデルとなる事業の進め方があったのだ。「駅伝のたすき、リレーのバトンのように、いろいろな人がそれぞれの場で役割を果たし、それをつなぐことで、ここまでこれたのだと思います」とは、東松島市建設部建設課復興住宅班長の木村薫さん。当日は木村さんをはじめ協議会の会長・副会長、そして市長から「URさんの総合力、信頼関係があつてこそ実現できた」と感謝とねぎらいの言葉がかけられた。もともと活発な人が多く団結力が強いと言われる野蒜地区。新たに誕生したまち、野蒜ヶ丘のコミュニティづくりでも、真価が発揮されることだろう。

野蒜ヶ丘は、住宅の手すりやスロープの位置から、集会所や公園の設備まで、住民の要望がさまざまなかたちで反映されている。7カ所の仮設住宅をまわりながら住民の要望に耳を傾け、市とURと連携しながら、それらの実現に奔走してきたのは、野蒜北部丘陵復興協議会のメンバーだ。会長の齋藤均さんと、副会長兼災害公営住宅部会長の齋藤剣一さんは、「苦労した甲斐あつて、想像して

いた以上のまちが完成して感無量」と口を揃える。復興のモデルとされ県内外からの視察が多い野蒜ヶ丘だが、その背景にはモデルとなる事業の進め方があったのだ。「駅伝のたすき、リレーのバトンのように、いろいろな人がそれぞれの場で役割を果たし、それをつなぐことで、ここまでこれたのだと思います」とは、東松島市建設部建設課復興住宅班長の木村薫さん。当日は木村さんをはじめ協議会の会長・副会長、そして市長から「URさんの総合力、信頼関係があつてこそ実現できた」と感謝とねぎらいの言葉がかけられた。もともと活発な人が多く団結力が強いと言われる野蒜地区。新たに誕生したまち、野蒜ヶ丘のコミュニティづくりでも、真価が発揮されることだろう。



鍵引渡し式当日、矢本駅周辺では「東松島夏まつり2017」が開催されていた。東松島市に航空自衛隊松島基地があることから、所属するブルーインパルスの演習飛行もあり、大勢の人でにぎわった。





「帰りたいと願う人が帰ってこられる環境整備をこの場から実現したい」と語る大熊町の渡辺利綱町長(右)と、そのための協力を約束するURの中島正弘理事長(左)。

「大熊町大川原地区 一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業起工式」では安全祈願の鍬入れも行った。



緑豊かな大熊町大川原地区。役場新庁舎や交流拠点、復興住宅の建設が予定されている場所で起工式が行われた。

復興の「今」を見に来て！
第11回 Part3
大熊町
福島県

いよいよ始まった復興の拠点づくり

組まれている町長をはじめ役場職員、の皆さんと連携しながら、URの経験とノウハウを投入し、組織を挙げて取り組んでいきたい」と応えた。URでは現在、東日本大震災の復興支援で東北三県に約400人の職員を派遣している。

前向きなまちの人々と一体となって

整備が始まった大川原地区の事業規模は約18ヘクタール。まずは役場の新庁舎の着工からスタートする。

事業計画の策定および発注者支援を担当しているURの竹内豪は、大熊町の仕事は難しい面がいろいろあるものの、やりがいも大きいと話す。竹内にとって心強いのが、「ふるさと未来会議」の存在だ。この組織のメンバーは二十数名、大熊町の若手職員有志が中心だ。町は避難している住民の利便性から、会津若松、郡山、いわきの3カ所に役場機能を分散しているが、それぞれから「ふるさと未来会議」のメンバーが集まり、まちのビジョンや整備の方向性などについて話し合いを重ねている。

大熊町では特にソフト支援の重要性を強く感じているURは、「ふ

るさと未来会議」の事務局を担当して協力。今回の新庁舎の設計にも会議メンバーの意見が反映されている。

「難しい課題あるなかでも前向きに、真剣に考えている大熊町の若い方たちから学ぶことが多く、勇気をもらっています。自分たちでまちを変えていく、新しいまちをつくっていく気概を感じます」と竹内は話す。課題は多く、長



取り戻すのではなく、あらたなまちをつくるというまちの人たちの発想に惹かれます



阪神・淡路大震災、東日本大震災(岩手)での復興支援の経験を生かして、大熊町で取り組むURの竹内豪。

2018年度末に完成予定の新庁舎のイメージ。

東 日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故から6年7カ月となる2017年9月30日。福島県大熊町の大川原地区で、復興再生拠点市街地形成施設事業の起工式が行われた。常磐自動車道の西側、萩の花や吾亦紅が風に揺れる緑豊かな大川原地区で整備が予定されているのは、新たな役場庁舎をはじめ、交流拠点となる商業施設や福祉施設復興住宅など。全町が避難指示区域となっている大熊町にとって、「町民が戻れる場所」の整備工

「『ローマは一日にしてならず』という言葉があるように、大熊再生という大事業には長い年月がかかります。しかし、必ず復興を成し遂げ、町土を取り戻すとの覚悟のもと、職員・関係者が一丸となって取り組んでまいります」改めて決意を表明するとともに、渡辺町長は事業を担当するURに対して、豊富な経験に基づくサポートへの期待を語り、協力を求めた。

その熱い思いを受けて、URの中島正弘理事長は、「自ら被災者でありながら粘り強く復興に取り



大川原地区の市街地形成施設事業は2019年度内に完了予定。

のスタートであり、大きな節目となる起工式には吉野正芳復興大臣をはじめ、町内外から多くの関係者が集結。安全祈願や鍬入れが行われた。

大熊町の渡辺利綱町長は、復興再生の第一歩となるこの日、6年7カ月の歳月を思うとじつに感慨深いといきさつ。

「ローマは一日にしてならず」と

届け！
第9回
笑顔

AKB48「誰かのために」プロジェクト
東北復興支援

宮城県

石巻市「いのまきカフェ」・雄勝中学校
高校生カフェに参加
新校舎のお祝いライブで盛り上がる

9月30日でAKB48を卒業した木崎ゆりあ。彼女もまた被災地訪問「誰かのために」プロジェクトに参加してきたメンバーの一人だ。9月16日、彼女を含む6

人のメンバーが訪れたのは、石巻市にある「いのまきカフェ」(かぎかつこ)。地元高校生が主体となって運営するカフェだ。この日、木崎ゆりあ、大家志津香、茂木忍、久保怜音、佐藤朱、早坂つむぎは、カフェのスタッフとなって高校生らと一緒に接客。カウンター内に立つメンバーを発見したお客さんたちは大喜び。つつい財布のひももゆるみ、たくさんのお購入につながった。その後、今年8月に新校舎が完成して生まれ変わった雄勝中学校の体育館に移動。在校生、卒業生、地元住民らが大きな拍手で迎えてくれた。卒業を目前に控えた木崎ゆりあはこう言う。

「AKB48として何年も続けてきた被災地訪問ですが、私としては最後の訪問となりました。毎回、子どもたちの無邪気な様子や、ママたちの前向きで元気な姿を見ると、私たちが元気をもらってききました。卒業してもまた別のかたちで訪問したいです。実際に自分たちの目で被災地を見ることで、勉強にもなりました。

いまは私たちにできることで、何かの助けになればと思っていますが、いつか私たちが助けを必要とするときに、助けてくれる人が現れるのではないかな。人は助け合うことで絆が生まれるのだと実感しました」メンバーに惜しみない拍手と笑顔を送る子どもたちの姿が、強く印象に残った。



参加メンバー
木崎ゆりあ 久保怜音
大家志津香 佐藤朱
茂木忍 早坂つむぎ



真新しい雄勝中学校でのライブ。



カフェのスタッフも経験した。

岩手県
山田町 鯨と海の科学館
子どもたちとつくる未来のまちが
どんどん大きくなっていく

9月3日、松村香織、佐藤七海、込山榛香、湯本亜美、後藤萌咲、岩花詩乃が岩手県山田町の「鯨と海の科学館」を訪れた。

山田町とAKB48には特別な絆がある。以前、AKB48のメンバーが山田町を訪問したことがきっかけで、子どもたちが未来の山田町を考える「やまだまち48」という企画が生まれた。子どもたちだけでなく、AKB48のメンバーも制作に加わってジオラマで再現。年々ジオラマのまちは大きくなっていく。

この町のふるさと大使を務める松村香織を含むメンバーの訪問に、地元の人たちは大いに盛り上がった。率先して被災地訪問を繰り返している後藤萌咲は言う。

「皆さんにベストスマイル賞をあげたいです。私たちが悩んでいることなどちっぽけだと感じますし、いつもみんなから元気と笑顔をもたらしています」

子どもたちがメンバーのライブを見たりハイタッチして涙する姿を見て、大人たちは言う。「アイドルだから好きなんじゃない。大好きな人がアイドルで、自分たちのような誰かのために笑顔で闘っていることが痛いほどわかるから、子どもたちはうれしくて泣くんのだ」

大震災から6年以上が経過したが、AKB48の被災地訪問「誰かのために」プロジェクトはまだ続く。



参加メンバー
松村香織 湯本亜美
佐藤七海 後藤萌咲
込山榛香 岩花詩乃



山田町に立つ「鎮魂と希望の鐘」に献花。

「やまだまち48」のジオラマを前に、子どもたちと。





プロが指南! 防災グッズの新常識 ②

雨具と着替え

雨に濡れると体温が下がり冬季は危険な状態となるため、レインウェア、タオル、着替えなどを準備。アルミブランケットなども有効。

応急手当と衛生管理用品

非常時は病院がパンク状態となるため、軽傷には自ら対応できるように救急セットを準備。携帯トイレも用意。

情報収集用品

災害情報や支援情報を入手するため、小型ラジオとメモを準備。スマホの充電用として乾電池式充電器と予備の電池も。



リュックに入れるグッズは、雨濡れ対策を兼ねて種類別にパッキング。雨具や応急手当セットなど、すぐ使う物を上部に入れるとよい。



非常持出袋と合わせて丈夫な靴・レインウェア・ヘルメットなどを一緒に保管する。懐中電灯や軍手など身につける道具は、すぐ取り出せる場所に入れておくことよい。

水と食べ物

水分と食べ物を兼用できて摂取もしやすいゼリー飲料がおすすめ。飲食物は重量がかさむため1日分程度にとどめる。

身につける道具

夜間行動用のライトは、両手が空くヘッドライトがおすすめ。軍手・マスクなど体を守る道具を取り出しやすい場所に入れる。

文・写真 高荷智也(ソナエルワークス代表)

避難時に持ち出す「非常持出袋」の中身

自宅周辺のハザードマップ(災害想定地図)を見たことがありますか? 津波・洪水・土砂災害といった災害は、避難することが命を守る唯一の方法です。地元の役場やWebサイトでハザードマップを入手し、自宅の周囲で生じやすい自然災害を把握しておきましょう。

避難時には素早い行動が重要です。「なにを持ち出そう?」「あれはどこだ?」と慌てないために、事前に「非常持出袋」を準備して、玄関脇などすぐ持ち出せる場所に保管します。両手を空けるため入れ物にはリュックを選択し、中身も詰め込みすぎず、背負って走れる5キロ程度の重さにとどめます。家を出る際に貴重品を放り込める隙間を空けておくこともお忘れなく。



たかにともや
「備え・防災は日本のライフスタイル」をテーマに、自身が運営するWebサイト、各種メディアやセミナーを通じて防災を解説するフリーのアドバイザー。
「備える.jp」
<http://sonaeru.jp>

我が家の常備菜の定番、切昆布の煮物。いとこんにやくもたっぷり。

いただきもののシュウマイも。

全体の彩りを秋らしく上げています。

作って冷凍保存しておいたコロッケ。

子どもに野菜を食べさせたくて常備している根菜の煮物。材料や味付けはその時々で。

はらこ飯

①生鮭の切り身の骨を抜いて一口サイズにそぎ切りにし、しょうゆ、酒、みりんに30分ほど漬ける。

②鮭の身を取り出した漬け汁にだし汁を加えて好みの濃さにし、白米とともに炊飯器の水分量メモリよりやや少なめにセット。鮭の身を半分のせて炊く。

③残りの鮭はグリルで焼き、炊きあがったごはんの上のせて、いくらかと三つ葉を散らす。

炊き込んだものと、焼いたもの、鮭の2種使いがポイント!

秋になると毎年作るのが、鮭を炊き込んだ宮城県巨理町の郷土料理「はらこ飯」です。板前だった頃、この季節になると秋鮭を仕入れ、生すじこをほぐす作業をよくやらされました。最初、ぬるま湯でほぐして白くなるすじこを見て、「火が通ってしまっ

たのでは?」と心配になりました。ですが、その後の工程で、塩ふりして時間が経つと本来のオレンジ色に戻っていくんですね。大量に仕込むので、すじが残っていないか、つぶれていないか、いくらかとにらめっこ。すじこの処理が大変だったことを思い出さず、はらこ飯です。白米にもち米を少し加えて炊くのがオススメです。

文・写真 相田幸二

1975年、山形県米沢市生まれ。現在は宮城県在住。「幸せ料理研究家」としてテレビや雑誌で活躍。『こうちゃんの簡単料理レシピ』(宝島社)シリーズは230万部を超えるダブルミリオンセラーに。ブログ「こうちゃんの簡単料理レシピ」
<http://ameblo.jp/wanwan2005/>



男子弁当のススメ!

はらこ飯弁当

ベランダで楽しむ 四季の寄せ植え

文・写真 黒田健太郎

四角いプランターにシックな秋の草花を植える

球根を手に入れて、春に向けて育てるのも楽しいですが、今まさに咲いている開花苗を使って存在感のある鉢を作るのはいかがでしょう。

深い青紫の八重咲きのアネモネを主役に同色系のピオラを合わせ、パープル系とグリーン系のシックな葉色をコーディネートしました。レリーフの入ったプランターに、アネモネとピオラの深みのある美しい花色を生かした、落ち着いた上品な雰囲気寄せ植えです。

アネモネは球根植物ですが、春まで次々に株元からつぼみを立ち上げて花を咲かせてくれるので、寄せ植えにとってもおすすめです。

手順

横長の鉢の寄せ植えは、高さのある植物から植えるとよい。

1 鉢穴の上にネットを置き、鉢の高さの1/5程度まで鉢底石を入れ、その上に市販の培養土を入れる。元肥(固形肥料)を培養土に混ぜ込む。

2 ポットのまま苗を鉢に置いて配置を決める。主役=紫色のアネモネ、引き立て役=紫色のピオラ、アクセント=マツノハマネグサの3つを基本に構成。正面から見て後方中央に主役、その手前と後方左に引き立て役、アクセントは中央やや左に配置する。

3 配置が決まったら、背の高いアネモネ3株から植える。鉢とのバランスを見ながら、一番背の高いものを中央、低いものを外側にするとバランスが取りやすい。その後は、右利きの人は左端から。左利きの人は右端から順々に植え込んでいく。この段階で枯れて黄色くなっている葉は、茎の根元から取り除く。根を傷めないように優しく土を崩しながら植えるが、球根植物のアネモネはとくに根がデリケートなので、根鉢をあまり崩さないようにする。

花がら摘みはこまめに

咲き終わった花をいつまでも残しておくと、カビが生えて病気が発生する原因になります。種を採取したい場合以外は、花がらはこまめにカットしましょう。長期にわたって花を咲かせる植物は、花がらをカットすることでつぼみの形成を促します。



配置図

鉢のサイズ 横31cm、奥行き13cm、高さ13cm

日当たりと風通しのよい所に置きます。強い寒風と霜が直接当たらないように、夜間は軒下や壁際に移動させましょう。アネモネとピオラは4月頃まで次々と花を咲かせます。追肥は固形肥料なら月に1回、液肥なら2週間に1回が目安です。

アネモネ×3



ピオラ×2



ケール×1

ヒューケラ×1



ピオラ・ラブラドリカ×1

ワイヤープランツ×1



マツノハマネグサ×1

くろだけんたろう 埼玉県生まれ。園芸店「フローラ黒田園芸」勤務。自由な発想が生み出す洗練されたスタイルの寄せ植えが熱く支持されている。[12ヶ月の寄せ植えレシピ](グラフィック社)ほか著書多数。フローラ黒田園芸 <http://florakurodaengei.com/>



UR都市機構からのお知らせ

MOVIE

武庫川団地が舞台の映画『キセキの葉書』 10月下旬から全国公開

兵 兵庫県西宮市のUR武庫川団地を舞台に製作された映画『キセキの葉書』(ジャッキー・ウー監督)が、10月下旬から全国公開されます。

この映画は、脳性まひの娘を抱えながら、認知症とうつ病を併発する遠方に暮らす母を励ますため、5,000通のはがきを送り続けた実話に基づく感動作です。撮影は武庫川団地の住宅内をはじめ、団地にある郵便局や芝生公園などで行われました。また、この作品で映画に初主演し、ひたむきに生きる



主人公を演じた鈴木紗理奈さんが、スペインの「マドリード国際映画祭」で最優秀外国映画主演女優賞を受賞して、話題を呼んでいます。公開情報の詳細はHPをご確認ください。

左/試写会の舞台あいさつ。監督のジャッキー・ウーさん(左から2人目)、主演の鈴木紗理奈さん(右から2人目)と出演者のみなさん。

<http://zounoie.com/theater/?id=kisekinohagaki>



上/武庫川団地内のポストで、はがきを投函するシーンを撮影。
右/武庫川団地の芝生公園での撮影風景。

SYMPOSIUM

地方都市再生を考える リレーシンポジウム(東京会場)

URの地方都市再生への取り組みの紹介と、まちづくりに関する有識者、実務者によるパネルディスカッションを通して、今後の地方都市のまちづくりについて考えます。

日時: 11月15日(水) 14時~17時30分
会場: 浜離宮朝日ホール(東京都中央区)
入場料: 無料

<http://www.ur-net.go.jp/machi-sympo/>



密集市街地再生フォーラム2017 密集市街地の防災と住環境整備

URのこれまでの密集市街地整備の取り組みの紹介と、有識者の基調講演、まちづくりに取り組む方々のパネルディスカッションを通じて、今後の密集市街地のまちづくりを防災と住環境整備の視点で考えます。

日時: 11月21日(火) 13時30分~17時
会場: イノホール(東京都千代田区)
入場料: 無料

<http://www.ur-net.go.jp/missyu-saisei/>



From Editors

「土から離れては生きられない」
スタジオジブリの名作映画『天空の城ラピュタ』のクライマックスで主人公が叫ぶ一言は心に響きます。拒絶するのではなく共生する。土地に、地域に根ざした「まち」とはどのような形か?

今回は、東北の復興支援だけでなく、今後百年、二百年と続くまちを目指して取り組む都市再生の今を、現在進行形でお届けしました。事業パートナーの皆様や地元の方々との協力し、人が安心して暮らせる土台をつくるのがURの仕事です。未来のために今、何をすべきなのか、その問いに真摯に向き合う姿を、少しでも感じていただけたらうれしいです。

(UR都市機構・広報担当TK)

次号のお知らせ

「UR PRESS」52号は
2018年1月末発行予定です。

「UR PRESS」オンライン版も お楽しみください!

「UR PRESS」はパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。巻頭インタビューや記事のオリジナル動画なども掲載しています。ぜひご覧ください。

UR PRESS

で 検索

<http://www.ur-net.go.jp/publication/web-urpress/>



YouTubeでもさまざまな動画がご覧いただけます

UR都市機構の公式YouTubeでは、UR賃貸住宅、都市再生、ニュータウン、震災復興など、URのさまざまな事業や情報を動画でお伝えしています。『UR PRESS』オンライン版でこれまでに紹介した動画や、テレビCMなどもアップしています。ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/user/URTOSHIKIKO/>



プレゼント付きクロスワードパズル

パズル制作 ニコリ

ヨコのカギ

- 説明書は——ただだから、使い方はよく覚えていない
- 米国本土から、陸路では行けない米国の州
- 腰の曲がった甲殻類
- 床に入らずちょっとだけ寝る
- 十二支ラストの動物
- 1——は10%に等しい
- 包丁がよく切れなくなったときに使う
- 「——拾い」はミレーの名画の1つ
- 人と人とを結びます
- 「※」と描くマーク
- シャンプーが空になったので、——用のバックを買ってきた
- 爪の反対側にあるデコボコ模様
- URが大田区と進める、——空港跡地地区土地区画整理事業
- 「——の日」は5月4日、国民の祝日
- 額に——のような汗が浮かぶ
- 川や線路の上に架けられます

タテのカギ

- 日本で一番南にある県庁所在地
- 米国出張に備えて、——の練習をしています
- ロープをぐるぐるピョンピョン
- さまざまな自然の味覚が収穫できる——の秋
- どんな患者も治してしまう
- お世話になった先生
- 広大な——面積の工場
- 力士がトレーニングで踏む
- 花が生み出す甘いもの
- 秘密にしていたのに、——を指されてしまった
- 計画に——がついてきた、完成に向けてがんばろう
- 山を赤や黄色に彩ります
- とても手に入らない——の花
- 自動車を運転するとき握ります
- 計画は——で進んでいる、予定より早く完成しそうだ
- 元金に付くもの

| | | | | | | | |
|---|---|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 7 | 10 | | 16 | | 24 | 26 |
| 2 | | | | 17 | 20 | | |
| | 8 | | 12 | | 21 | | |
| 3 | | | 13 | 18 | | | |
| | | 11 | | | | 25 | |
| 4 | 9 | | | 19 | 22 | | |
| 5 | | | 14 | | 23 | | 27 |
| 6 | | | 15 | | | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|

プレゼント&応募方法

クロスワードパズルを解いて、プレゼントにご応募ください。

PRESENT 1

いしのまきのさんまカレー&
くじら大和煮詰 5名様



宮城県石巻市で地元高校生が運営する「いしのまきカフェ」(かきかっ)」。地元食材を使用したこのカフェの人気の味を、自宅で手軽に楽しめるセットです。

PRESENT 2

純米酒 遥香
3名様



全国の地酒販売店がメンバーの「地酒屋研究会 遥香会」が商品化に携わったこだわりの純米酒(720ml)。福島県会津若松市の末廣酒造で製造しています。米のうま味が広がる、すっきりとした喉ごしが魅力です。

PRESENT 3

『密集市街地の防災と住環境整備~実践にみる15の処方箋』

UR密集市街地整備検討会・編者
5名様

URがこれまでに取り組んできた密集市街地整備の15の実例を紹介しながら、その事業手法などをひもとく、地区に応じた多様な課題解決へのアプローチを探る書。

●応募方法

本誌付属の応募はがきに、クロスワードパズルの答えと希望プレゼント番号、必要事項をご記入の上、郵送してください。

※応募はがきに記載の2次元バーコードからもご応募いただけます。

●応募締め切り

2018年1月31日(当日消印有効)

当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※お酒のご応募は20歳以上の方に限りさせていただきます。

50号の解答

ア オ C フ D ナ E ト

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | シ | タ | タ | ラ | ズ | ミ | コ |
| 2 | シ | ナ | | ガ | イ | ト | ウ |
| | ヤ | | ギ | フ | マ | メ | |
| 3 | カ | キ | ゴ | オ | リ | イ | ロ |
| 4 | イ | セ | | ツ | ピ | ン | グ |
| | | ツ | ナ | | バ | ス | ハ |
| 5 | オ | フ | レ | コ | | ト | オ |
| 6 | ノ | ウ | | ト | ラ | ン | ク |

